

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6
サンコート新千葉102号

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

2009年7月10日発行 第53号 1部100円 E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp



「チャイルドライン」には、4つの子どもとの約束があり、(ヒミツはまもるよ どんなことでも一緒に考える 名前は言わなくてもいい 切りたいときには切っていい) 子どもの「話を聴く電話」という特徴があります。

チャイルドライン千葉のNEXT10は

“子どもの今”を積極的に社会発信すること

18才までの子どもがかかる専用電話チャイルドライン千葉は、「千葉県内の子どもたちの生活文化環境づくり」をミッションにする子ども劇場千葉県センターの「子どもの居場所づくり事業」です。1999年に開設して10年、電話をかけてくる子どもは年々増えつづけ、全国統一フリーダイヤル化され、子どもたちに携帯電話の普及した今、2008年度は10,356件に上ります。「子どもたちの声」は、千葉県の子ども施策づくりのために、千葉県が2007年にとった「子どもの実態意識調査」の傾向と一致するところも多く、民間NPOとしても、県内の子ども関係機関、団体との一層の連携、社会への発信が求められています。

子どもの心に寄り添い、共感的に受けとめることで、子ども自身の解決する力が引き出されます。

チャイルドラインにかけてくる子どもたちの声からは、「安心した居場所がない」「失敗が許されないと感じがちな緊張感がある」「自信がもてず、自分に対する評価が低い」ことが感じられます。

特に子どもたちの直截な表現、逆に、言いよんだり、さまざまな抑制があつて十分に言い出せない表現を「聴く」ためには、大人は、ゆったりと待って、急がさないことの大切さを身をもって感じています。「一緒に考える」ことにより、子どもたちは落ちついて、自分を表現し、声が明るくなったり、自分で問題に向かつていこうとする気持ちが引き出されます。

「傾聴の文化」を広めることは、子どもを取り巻く環境の改善になります。

約80人の受け手ボランティアは、年間21時間の学習をつづけ、現代の子どもの状況をつかみ、耳を傾けて聴くことのスキルアップを図ると共に、スタッフ総動員で、傾聴の大切さを社会にもっと広めていきたいと願っています。

年次報告書を携えて教育委員会を訪問。この10年で、1市を除く千葉県55市町村の公立小・中学校、子ども関係団体を通じてカードを届けることができるようになってきました。

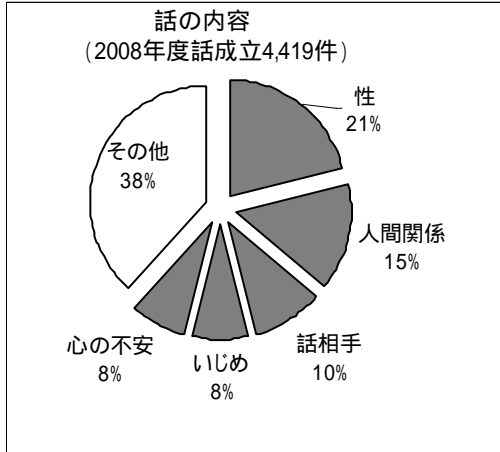
教育委員会指導課、家庭教育学級等への出前講座で、子どものプライバシーに配慮しつつ、子どもたちの状況をお話しています。

チャイルドラインの財政基盤を大きく支えている後援会への報告もしています。

企業や、職場に対しては、「第6回チャイルドライン全国フォーラム」を契機に、やっとアプローチが始まりました。

子どもの最善の利益を図るために、「子どもたちの声」を、千葉県の子ども施策に反映することができました。

「千葉県次世代育成支援行動計画推進作業部会」のもとに設置された「子どもの権利・参画のための研究会」は、「子どもが大切にされる千葉県をつくるための指針」として2009年9月、千葉県に報告しました。その中に、「言いたいことを我慢している」「子どもたちがいること、そして、「言いたいことをがまんすること」が「よくある」と答えた子どもは「自分のことが好き」ではなくなる傾向があり、「大切にされている」と感じるものが少なくなっていることが書かれています。また、半数以上の子どもたちが「いじめに遭った」ことを示しています。そして、いじめられたことがある子どもは「自分が大切にされている」という意識が低下し、「自分のことが好きではない」「子どもが増えている」とされています。「チャイルドライン」の子どもたちの声も、指針づくりの確かな裏づけになっています。



子どもには、アドバイスを求めている訳でもなく、ただただ話を聞いてほしい気持ちがあります。基本は子どもがおちつくまでとはかく聴くことです。子どもは、安心して自分を出せる『心の居場所』を求めています。

「話を聞いてほしい」と、おだやかに問わず語りをお願いします。「部活で疲れている。学校生活もいやではないし友人もいる。部活もしたくてしている。でも疲れている」と。何度もし返り返し、淡々と話していることをただ「そうかそうか、そうなんだ」と聴いているうちに子どもの気持ちはおさまったかんじがあり、自然に終わります。「何も言わないで聞いてもらった経験がない」と言ったりします。「ただ話を聞いてほしい」電話は最近ぐつと増えています。



子どもには怒りたい気持ちがあります。抑制され、がまんしていると、人とのコミュニケーションに自信がもてないままだったり、あきらめていきます。

「怒りの気持ちを聞いてほしい」と電話をしたら、そんなに怒りすぎては相手に伝わらない」と、大人にたしなめられました。という子は「相手にわかってもらいたいときは気をつけなくてはならないんだ」と思い直し、かけ直した、と電話してきます。「バイトの面接に行ったら全部断られてしまった。働いて家計を助けたいのにな働けない」と先生に言つと、「お前は甘えている」と言われたことも話します。

子どもは「社会全体で子どもの声を聴こう！」

子どもたちは「本当は別のところで、別の人に言いたいと言えないでいる」ので、そのことを第三者だから、電話だから、話しやすく、話してくれている面もあるでしょう。

そのことを肝に銘じ、一方で、家庭、地域、学校その他子どもがいるところではどこであれ、社会全体で、もっと「子どもの声を聴く」ことが、子どもが本来もっているちからが引き出されるためのスタート・きっかけになるということ、また、子どもの周りにいる大人として、ひとりひとりがやるべきこと、社会のさまざまな子どもたちの環境整備が必要なことへの気づきとなることを、社会に発信したいと思えます。

(プライバシーに配慮して再構築しています。)

自分に関することを、何でも大人に先に決められて、苦しい気持ちの子どもがいます。なかなか「イヤー」と言えない子どもがいます。

「疲れちゃって電話かけたくなくなった。こんな雨の日は塾は『イヤだな』と思うけど休ませてもらえない。毎日のスケジュールはお母さんが決めて、熱のある時も、車で送るから行ってきなさい」と言われる。「体調の悪い時は休んだら……って言ってほしいよね」「うん、そんなふうに言うてくれたらいいな」「あなたはお母さんが決めたとおりにやった方がいいの?」「決めたとおりにやったら間違いないと思う。でも、時々、ずっとやっていけないのかな」と不安になる」と言つ。思わず「でもがまんしてがまんして言えないのはどうかな?今日みたいに言えるといいね。」とつい、「こちらのメッセージを伝えずにはいられなくなってしまう。」「お父さんになら言える」と思いつきました。

スタッフは「子どもたちの声」から多くのことに気づき、学ぶことができます。子どもと大人は社会をつくるパートナーであることに気づきます。

「もう自分は一匹おおかみでいいや」「くつついたり、傷つけられるのはいやだ」となげやりに言います。「もうだいたい言えたかな?」「というところまでずっと聴いていると落ち着いてきます。そして、今興味があることや注意されたことに反省していることも話し始めます。

最近はいじめられた子もすくなく「謝りにいく」という話がよくあります。子どもの怒りたい気持ちや納得いかない気持ちも出せるように、子どもの言い分をまじりつつ聴く。そうすると、自分から考え、解決する気持ちが生まれてくる人が多いのです。

新学期のクラス替えの季節、子どもたちの間で、自分の世界を新しい方に広げたい気持ち、友達と別れて淋しい気持ちが入り交じり、緊張し、いじめられている」との訴えが多い時期です。だれもが成長過程で経験することを一緒に考えるようにします。

「ごめんね」と言ったのにまだ許してくれないみたい」「どういうところでそう思うの?」「会った時サツと向こうに行つたみたいなのがする」「もう一回謝ってみようかな」「放課後あそぼうねと言つたのに他の子と遊んでいる」「あーそうか。何か言つてみた?」「言つたけど……なんか悪いことをしたのかな」等、友達と引き裂かれた不条理な気持ち、独りでいたくない気持ちを、現実にあつたことで話してきます。自信もなくなつていきます。「どついたらいいですか?」と訊いてくることに、相槌をうちながら一緒に考えます。自信をなくしている子どもと一緒に、自分の「いいところ」がし、をしていくうちに落ちついてくることもあります。

「受容」と「共感」の気持ちで聴くチャイルドラインでは、電話を通して親密なおもいになると、子どもの側に、もっと話したい気持ちが生まれることがあります。しかし、話の内容を深追いしないで、子どもに、本当は言いたくないことまで言わせてしまつたり、同じ話の繰り返しを1時間以上も長く聴くことは謹んでいきます。



子どもや子育て分野で、行政との連携をすすめるためのはたらきかけ

市町村行政訪問

～進化させつつ積み上げた12年～

7月から8月まで37市町村訪問

10月以降19市町村訪問

今年度は、子ども劇場千葉県センターオリジナルの「出前講座」の提案を積極的に働きかけました。事業を通じて得たNPOならではの貴重な子どもに関する情報を、「講座」にして、市町村での家庭教育学級や乳幼児健診の際に活用してもらおうというものです。

訪問すること12年目！。毎年県内56市町村をくまなく訪問し、子どもの生活文化環境改善のための情報を発信してきました。特にチャイルドラインのカード配布は、当初困難でしたが、今では1市を除き教育委員会を通じての配布が実現しています。子どもの状況の深刻化と解決には行政だけではなくNPOもできることから、何とかしなければという緊急の課題となっている表れと思えます。また、行政の市民サービスという側面からか、NPOへの対応もすすんできたことを実感しています。10月からは団体正会員が活動しているそれぞれの市町村を、正会員と一緒に訪問し、子どもや子育て分野での連携が進むよう働きかけています。

お知らせしました！

「ママパラインちば」

子育て中の養育者・家庭の置かれた状況や、その市町村の子育て施策をおききし、連携をはたらきかけています。例年どおり37市町村すべてで、保育園、保健センター、つどいの広場などにポスター掲示とカード配布が実現しました。



「チャイルドライン千葉」

フリーダイヤルになり着信数が増え、子どもの声から垣間見える子どもたちの状況を相互に意見交換しました。37市町村すべての教育委員会を通じ、小・中学校へのカード配布が実現しました。

「地域SNSを活用した家庭教育支援に係る調査研究事業」

2年目になる地域SNSを活用する子育て支援事業の報告は行政課題と共通する部分もあり興味深く聞いていただきました。

「病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業」

長期入院中の子どもたち届けた人形劇やクラウン、マジックで、子どもたちが笑顔になった様子などお話ししました。「社会的に価値のある事業ですね」と共感していただきました。

「チャイルドライン全国フォーラム」

初めて千葉県で開催されること、「是非、子どもに関わる職員の皆さんたちの参加をお待ちしています」と熱く語りました。ミュージカルへの関心を感じました。

お聞きしました！

行政の子育て支援の情報から

- ・核家族で不安になって精神的ストレスをかかえている様子が伺える。
- ・子どもに対して対処の仕方がわからないという親も多い。
- ・生活苦や経済的な理由での相談が多くなってきている。
- ・子育て支援センターが9月にオープン。子どもの育児相談等も行う。
- ・できちゃった婚の出生が多くなった。
- ・生活リズムに関して出前講座を検討したい。
- ・シニア世代の方々による「食育指導」で、親子調理教室をしている。
- ・閉じこもっている人(大人)に対し、どこまで対応すればいいか難しい。

学校における子どもの文化体験の情報

- ・2009年度文化庁「本物の舞台芸術体験事業」として「車のいろは空のいろ・(有)舞台芸術」を実施(山武市・匝瑳市・旭市)
- ・教育委員会主催の音楽会、NPO委託で「南房総人形劇フェスティバル」、生涯学習芸術鑑賞教室として狂言体験&ワークショップを実施(南房総市)
- ・ニューフィル千葉を毎年全小学校3,4年生で実施(館山市)
- ・教育委員会は学校に文化芸術情報の提供をしている(富里市)
- ・成田国際空港の招待で6年生が劇団四季のミュージカルを鑑賞(横芝光町)
- ・音楽鑑賞を実施している。(君津市)

提案しました！

「チャイルドラインから見た子どもたち」出前講座

「子どもたちの状況」と、「傾聴の大切さ」を中心にした、90分～150分コースの講座を提案。子ども劇場千葉県センター理事が講師を務め、希望があれば専門家の講座も可能。

みんなで支える「子どもの生活リズム」出前講座

子ども劇場千葉県センターが行った、「千葉県内の子どもの生活リズム調査活動」でのデータを基に、「我が家流で、無理のない目標を立て、仲間ととりくむ」をキーワードに、45分～120分コースの講座を提案。

子どものための舞台芸術をコーディネート

子どもたちと舞台芸術の出会いの場をつくるための作品情報提供、創造団体との窓口交渉、公演当日の会場設営など丁寧にサポートします。



子ども劇場千葉県センターの基盤整備事業の重要な柱となっている「市町村訪問事業」は、毎年9月～11月にかけて、理事全員が2～3人のチームを組み、行政とアポをとり、県内56の市町村の教育委員会・子育て支援課等を訪問しています。毎年訪問グッズも揃え、1箇所20～30分くらいの時間をかけ、直接行政の方と会い、言葉で伝えています。

子どもの舞台芸術体験

船橋市会場：
10月31日(土)11月1日(日)

竹にふれる!竹で作る!
竹をかなでる!

10月31日(土)
船橋市豊富町飯島農園の竹林
竹林整備
パンブーダンス

船橋北部公民館へ移動
1 楽器作りと文化体験
楽器・打楽器づくり
講師：玉木孝治
ケーナづくり
講師：真野賢一

文化体験<ジャグリング>
講師：TOTTA(クラウンバラ
ダイス)
文化体験<ダンス>
講師：樋口春香・竹内くみこ

11月1日(日)
船橋市西部公民館

楽器作りと文化体験
楽器<サンボニーヤ>づくり
講師：牧野俊浩
楽器<ケーナ>づくり
講師：真野賢一

文化体験<ガムラン&ジャワ舞踊>
講師：中田一子、前田達彦、
林田圭緯子
文化体験<ウクレレ>
講師：中村大介、里衣

文化体験<マジック>
講師：交渉中

交流コンサート
出演者 ファミリー岡田兄弟
かのんぷ
ガムラン&舞踊
玉木孝治
牧野俊浩



NPOと
地域と
連携

千葉市会場：11月23日(月祝)
千葉市 きぼーる 子ども交流館

うつつて、うつつて、影あそび広場
<劇団かかし座>

劇団「かかし座」による影遊び。手影絵や影絵人形をつかって遊んだり、自分だけの影絵人形を作ったりします。また、人形に色を付けたり、動くしかけをつくったりしているいろいろな人形作りを楽しむことができます。



行政と
NPOとの
連携

バルーンであそんじゃおー
<古い企画>

人気者「クラウンブッチー」によるバルーンパフォーマンス。風船で動物とかをつくるだけでなく、風船を使った楽しい遊びがもりだくさん。家族揃ってぜひご参加ください。



NPOと
小児科医
との連携

ぐるぐる CAN青芸



9月30日(水)
千葉市土気公民館

チャンバラ教室
<劇団潮流>



劇団「潮流」による人気のチャンバラ教室です。チャンバラは真剣勝負、お芝居と同じように集中力とやる気が必要です。最後に免許も出ます。ルールを守って楽しく参加しましょう。

ちいちゃん ENEE

人形劇団ののはな



10月21日(水)千葉市きぼーる 4階多目的室
10月22日(木)乳児院エンジェルホーム

行政と
乳児院と
の連携

おやこでミュージカル体験
<オールスタッフ>



ミュージカル出演している「イツフォーリーズ」のお姉さんたちと一緒に、子どもにも分かりやすい曲を使ってお芝居をつくれます。振り付け(ダンス)もとりいれて、ミュージカルのワンシーンを表現し、最後には発表します。歌やおしゃべりに触れるチャンスです。

自分発見

ひらけ 夢 ステージ ちび2009

子どもを真ん中に 舞台芸術との出会いから
市民活動の豊かさで
人が出会い、人がつながり、地域がつながる

0.1.2.3歳児と親のための「はじめてのおしゃべり」

人形劇団ひぼぼたあむ
『チップとチョコ』

11月6日 成田市・
11月7日 富里市
2つの地域の子育て
中の人たちが中心にな
った実行委員会。あそび
企画、講演会、公演と連
続したとりくみから仲
間づくり、生の舞台の必
要性・意義を伝えていき
ます。



企業と
地域、NPO
との連携

ほっとする
時間

子どもの舞台鑑賞

わくわく
ドキドキ
感動

山の音楽舎 『ふわふわ山の音楽会』
12月3日(木) 流山市
子育て中の居場所から劇を観る環境
がないところに「乳幼児のための音楽
会」を提供。共に活動する団体を増やし、
関係行政との連携づくり。

NPOと
の連携



行政、NPO、
幼児サークル、
小児科医
との連携

劇団 仲間 『森は生きている』
2010年1月31日(日)市川市
地域で子どもと文化を通じてつな
がり、子どもの課題を出し合って実行
委員会をスタート。ネットワークの力
で大型作品にとりくんでいきます。

CAN青芸 『ぐるぐる』

12月10日(木) 印西市
0.1.2.3歳児が鑑賞する「ア
ートスタート」にチャレンジ。
乳幼児サークル・幼児サー
クルのメンバーが入った実行委
員会です。おすすめです。



行政、
幼児サー
クル、NPOと
の連携



くわえ・ばべっとステージ
『ともだちはブブとトト』
2010年3月20日(土) 白井市
2つの人口急増地域に、人形劇ま
つりを通じて「子育てにやさしいま
ちづくり」をめざします。

行政、
地域、NPO
との連携





公開プレゼンテーションを経て5団体に助成決定！

審査員の方々のコメントの鋭さに「気づき」があり、課題がはっきりしてきました。



各団体の「おもい」のこもった真剣さがひしひしと伝わってきました。

質疑の中では、団体へのあたたかい励ましやエールが、「実施へのエネルギー」となり、元気をもらうこともできました。

9月9日(水) 千葉市民会館でのプレゼンテーション

文化的で工夫され、子ども・芸術文化・地域をつなぐ活動してきた「子ども NPO」ならではの創造的で素敵なものでした。

審査にあたって

2009 年度「子どもアートステージファンド」は、選考基準として、次の3点の要件を総合的に審査して選考しました。中でもチャレンジ性をもっとも重要なポイントとしました。NPOの活動の推進においても、個々や組織のモチベーションを持続するためにも、新たなことに果敢にチャレンジする組織文化が必要だからです。ただ単にこれまでの経験の繰り返しではなく、小さくてもたゆまぬ「進化」を実感して事業をすすめてこそ、組織の活性化を生み、かかわる人材が増え、社会から評価される事業に育つと考えているのです。

チャレンジ性

実現性

地域社会への貢献性

採点方法 5点(大変優れている) 4点(優れている)
3点(普通) 2点(これに加わるともったいない) 1点(かなりの改善が必要)
審査員3名合計で満点4.5点

審査員総評

どのプレゼンテーションもういういしく「宝の山」のような日でした。このファンドは、「生の舞台」を切り口に取り上げたことが、素晴らしい！です。プロの創り手といっしょに“楽しさの質”が変わるとりくみを大事にしていきましょう。

5 団体の皆様は大変意欲があります。この意欲さえあれば、将来必ず地域が変わります。自分たちの見えている世界は一部分のことに過ぎないかもしれません。一部分だからこそ、誠実に自分の言葉で語ることが大切だということもわかりました。

やはり、何を伝えたいのか、これまでと違った何を育てたいのか、自分たちをどう高めていくのか、といったチャレンジ性が問題です。チャレンジを具体的に自分の喜びにして、ワクワクとした気持ちでとりくんでください。

審査員

審査員長 半田晶子 (まちアート・夢虫 理事長)
審査員 永野むつみ(人形劇団ひばたあむ 代表)
審査員 岡田泰子 (子ども劇場千葉県センター 理事長)

にぎにぎしく贈呈式



助成が決定した5団体

(特)市川子ども文化ステーション
(特)いんざい子ども劇場
白井子ども劇場
(特)流山おやこ劇場
(特)子どもプラザ成田

日時：2009年10月 7日(水) 13:00～14:00 船橋中央公民館 第一和室

審査員からは、「地域の多くの方々とながらながら、チャレンジしていきましょう」とのメッセージを、寄附者の方からは「このようなファンドができ、夢が現実になって誇らしい」とのあいさつを頂きました。「助成金決定通知書」と助成金の入った「祝儀袋」を審査員から受け取り、祝儀袋の重さは軽くても、たくさんの人の思いをずっしりと感じられたようです。5団体からは、「この助成を励みにしてがんばりたい！」との決意が語られました。紅茶とお菓子でのささやかな茶話会もあり、手づくりの楽しさとあたたかさを感じる、にぎにぎしい「贈呈式」となりました。



笑顔での贈呈をバチリ！

「問題に寄り添うより、気持ちに寄り添う」

NPO 法人市川カウンセリングルーム カウンセラー 齋藤雅弘



今から、10年前の話である。2年生のある学級に、補教に行ったときの出来事である。担任の先生が出された課題を、子どもたちは一生懸命に取り組んでいた。その時、事件は起きた。二人の男の子が椅子から立ち上がり、ものすごい形相でお互いをにらんでいる。原因は不明だが、今まさに喧嘩が始まろうとしていた。私は、「やれやれ」と思い、二人を止めようとしたとき、一人の男の子が二人の間に両手を広げて割って入り、「おまえたちの気持ちは分かる。だけど、やめとけ!」と叫んだ。その後、二人はどうなったかという、なんとおとなしく席についてしまった。そんな二人に学級の友達は拍手を送った。



私は、なんだか恥ずかしい気持ちになった。私が出るまもなく、子どもたちが喧嘩をおさめてしまった。それも素晴らしいおさめかたで。そのことが、私は恥ずかしかった。相手は2年生である。私のおさめかたは、両者の言い分を聞いて、大岡越前のように平等に裁いたと思う。それが教師のマニュアルだから。平等に裁いたのでは、両者の気持ちはおさまらず、後を引くだろう。それをあの子は「おまえたちの気持ちは分かる」と、気持ちに寄り添っておさめてしまった。まいった、まいった。我々教師は、ついつい問題への対処(問題に寄り添う)ばかりを考えて、気持ちに寄り添うことを忘れがちである。2年生の子どもから私が学んだ「問題に寄り添うよりは、気持ちに寄り添う」はその後カウンセラーになった私の座右の銘になっている。

NPOではたらく人

「ま・ち・ら・く」：持続可能なNPO活動のために

特定非営利活動法人まちづくり千葉・副理事長 みえけんぞう(堀達哉)



名古屋でデザイン会社に勤めてましたが「作り手と使い手・暮らし手のギャップを埋める」という共通点があることから、コチラ(NPO)の世界へ来ました。(特非)ぎふNPOセンターでの修行を踏まえて、(特非)まちづくり千葉などの枠組みで、NPOの各活動の持続性を問う「ミッションクリニック」の仕事をしたりしています。持続可能社会づくりの有力な担い手とされたNPOは、自分自身の持続性が無い、と言うのが常、という大きな矛盾を抱えています。

なぜ、いまのNPO活動体に持続が難しいのか、と言えば「持続がミッションに含まれていないから」だと最近考えるようになりました。

ノンプロフィット集団が持続性を纏う事は、確かに難しいことですが、その主たる原因は参加メンバーの多くの意識が持続を求めている=ミッションに組み入れていない事によります。資金面然り、人材面然り、組織面然り。

もしも始める前に「5か年計画」を事前に立てるなら、それに基づいた給与システムが必要となり、それを手当てする結果、活動開始時には「やりたいこと」と「やれること」のバランスは必然的に高まるでしょう。

社会的使命、と言う言葉をNPO周りでよく聞きますが、「やらなきゃならない」で組織が保った試しは皆無です。しかし、往々にして公益性を自負するNPO活動体は、つい「やらなきゃならない」で始めてしまい勝ちです。

いまや、営利企業も社会的使命を全うする時代に、じつはNPOこそが持続そのものをミッションに組み入れ、収益を上げ、成員の経済的体力を奪わずに持続性を維持・増進する事が不可欠となっています。なぜならば、特定非営利活動法人は「活動法人」だからです。活動に必要な4つのキーワードは「ま・ち・ら・く」

- 「ま」・・・間に合うように
- 「ち」・・・違いを押し出し
- 「ら」・・・らしさを忘れず
- 「く」・・・工夫を生み出す



それが出来ないのなら、一般社団法人として事業型ではない形で「やらなきゃならない」を(やれる範囲で)追求して行くべきです。その辺りで迷われている方、ぜひ我が「(特非)まちづくり千葉」の例会「ま・ち・ら・く」にて活動のすべてを発表頂いて、「NPO虎の穴」的にミッションクリニックをしに来ませんか? 毎月第1火曜に開催予定です。

子どもの居場所・たまり場として定着

～「出会い・体験・夢ひろば」を開設して4年～

特定非営利活動法人四街道こどもネットワーク

平成16年度からはじまった文部科学省子どもの居場所づくり事業「地域子ども教室」は、NPOへの直轄委託も実現し3年間の実施を終えました。平成19年度からは「放課後子ども教室推進事業」がはじまりました。この「放課後子ども教室推進事業」からは、民間団体への直接委託はなくなり、市町村のみの事業実施になりました。

四街道市はこの事業を、地域子ども教室をしていた3団体3箇所(まじゅりんこ・レクリエーション協会・四街道こどもネットワーク)へ委託しました。千葉県内で民間団体へ委託したのは四街道市だけで画期的であり、全国的にも市町村から民間への委託の数は多くありません。

場所は地域の自治会なども使用している四街道地区コミュニティセンターを借りています。市の中心地で、主に四街道西中学校・四街道小学校の子どもたちがあそびに来ます。

建物は児童公園内にあり、車などが入ってくる心配がなく安全な場所です。部屋は畳敷き30畳くらいの広さで台所・トイレがあります。

平日は、毎週水・金曜日の午後2時30分～5時30分・年間80回開設しています。四街道こどもネットワークの会員や地域の人、ボランティアサークルの大学生などが安全管理員となり子どもを見守りながら一緒に遊びます。子どもたちは時間内であれば、自由に出入りできるようにしています。

平日の様子



外で“綱引き”をしたいということになり、2つに分かれて真剣勝負!?

スライムを作っています。あそびに来ていた子が「スライムが気持ち悪い」と泣いて帰りましたが、「やっぱり作る」と言って戻ってきた1日でした。



休日は、月1回年間10回の休日体験プログラムを立てています。四街道こどもネットワークの会員である大学生などがあそびの企画を立てたり、地域の大人やNPO団体と連携をとり学習アドバイザーとしてかかわっています。地域の人たちとのネットワークは、四街道こどもネットワークが長年培ってきた市内NPO団体との関係をフルに活用しています。

休日体験の様子



四街道の森林インストラクターと「初夏の自然観察会」を企画し、市内にある森を歩きました。

初めて三味線を手に持ちました。四街道芸術文化協会の方たちに教えてもらい「さくらさくら」の曲を練習しました。



「出会い・体験・夢ひろば」を始めて4年がたちました。週に2回ですが、子どもたちにとっては子どもの居場所・たまり場として定着してきました。

毎回楽しみに来る子や親も一緒に来てあそぶ姿が見られます。昨年後半より大学生(帝京平成大学・保育専攻)がかかわることになりました。子どもたちはより「おにいちゃん・おねえちゃん居る?」と大学生を目当てにより一層楽しみに遊びに来るようになりました。

学校・家庭だけではなく子どもを見守る地域の大人の存在や子どもの居場所が必要です。放課後子ども教室はその役割を担っているのだと思います。それには、保護者・地域の人たちにこの活動を理解してもらい協力してもらうことが大切です。

四街道こどもネットワークは長年地域で活動してきたからこそ、スタッフの蓄積やプログラムの豊かさがあり、このような子どもの居場所を作ることができると実感しています。行政と協働し、子どもの育つより良い環境を作っていきます。

((特)四街道こどもネットワーク事務局長 羽鳥由美子)

編集後記

行政訪問に行ってきました。子ども劇場千葉県センターの事業案内、出前講座の提案、チャイルドラインカードの配布依頼と全国フォーラムのご案内、ママパパラインカード配布依頼等のお願いをしました。私は昨年今年と訪問しましたが、少しずつ確実に行政の方々にも伝わっていると感じました。積み重ねが大切ですね。今年9月政権が変わりました。豊かな子どもの施策を実感できますよう期待したいです。(中川)

舞台 なま情報

- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
 - ・役員の下見は5名まで無料
 - ・その子どもは1人1,000円
 - ・その他は1人2,000円
(子ども、おとな同額)



第54号別冊 <2009年11月~2010年1月>

舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ 劇団なんじゃもんじゃ	きずだらけのリンゴ	11/1	13:30	南流山センター	流山	4歳~大人
◇ 劇団風の子	風の子バザール	11/8	15:30	市川市塩浜小学校	市川行徳	幼児~大人
◇ 劇団うりんこ	ダイヤル・ア・ゴースト	11/15	17:00	佐倉市民音楽ホール	佐倉	中学生以上
◇ アフタフバーパン	にこにこ山はたいへんだ	12/6	13:30	印西市中央駅前センター	いんざい	幼児~大人
◇ CAN青芸	ぐるぐる	12/10	11:00	印西市ふれあい文化館	いんざい	0~3歳の親子
◇ 青年劇場	博士の愛した数式	12/23	17:30	千葉県教育会館	千葉中央	小4~大人
◇ 劇団仲間	森は生きている	1/31	15:00	市川市文化会館	市川中央	4歳~大人
◇ アートインAsibina	あのね	1月	11:00	鎌ヶ谷市内公民館	鎌ヶ谷	0~3歳の親子

人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ 人形劇団ひぼぼたあむ	チップとチョコ	11/6	11:00	成田国際文化会館	成田	乳幼児
☆ 人形劇団ひぼぼたあむ	チップとチョコ	11/7	11:00	富里市富里北部コミュニティセンター	成田	乳幼児~小低
☆ 人形劇団ひぼぼたあむ	チップとチョコ	11/7	14:00	富里市富里北部コミュニティセンター	成田	乳幼児~小低
☆ 人形劇団ひぼぼたあむ	ハリネズミと雪の花	11/8	13:00	薬円台公民館	船橋	幼児~小3年
☆ 人形劇団ひぼぼたあむ	かえるくん・かえるくん	11/29	11:00	四街道公民館	四街道	乳幼児~小低
☆ 人形劇団むすび座	おまえうまそうだな	12/6	11:30	新習志野公民館	ならしの	幼児~小2年
☆ 人形劇団むすび座	ちっともコリン君!	1/17	未定	千葉県稲毛サティ文化ホール	千葉西	幼児~大人

音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ マリンバ・カンパニー	はじめてのパレエ	11/14	14:00	市川市やまぶき園	市川北	幼児~大人
♪ たまっ子座	音楽とリズムの「ピクニック」	11/15	13:30	市川市勤労福祉センター	市川中央	幼児~大人
♪ こころざし音楽工房	子育て世代のママとパパのための 松尾貴臣Happyコンサート	11/29	11:00	鎌ヶ谷市まなびいプラザ研修室1	鎌ヶ谷	0~4歳の親子
♪ スタジオイヴ	水嶋一江+ストリングラフィ	1/31	18:00	船橋市きららホール	船橋	小4~大人

芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ マジックファクトリー	アンディ先生のストリートマジック	11/7	18:00	新浦安駅前プラザ マーレ3f	浦安	低学年
◎ マジックファクトリー	アンディ先生のストリートマジック	11/23	14:00	千葉市美浜文化ホール	千葉西	幼児~大人
◎ 松元ヒロ	松元ヒロ・ソロライブ	12/5	18:00	船橋市きららホール	船橋	小4~大人
◎ 横山企画	ねずみ穴	12/11	未定	佐倉市ミレニウムセンター佐倉	佐倉	中学生以上
◎ オフィス214エンターテイメント	マジックシアター	12/20	18:00	八千代市市民会館大ホール	八千代	4歳以上
◎ だるま食堂	日常音楽コント暮らしのト長帖	1/16	16:00	袖ヶ浦市民会館	袖ヶ浦	幼児~大人
◎ マジックファクトリー	新作! アンディ先生のストリート・マジック+ イリュージョン	1/30	18:00	流山市生涯学習センター	流山	幼児~大人

きらきらわくわく情報

2009年11月～2010年1月

活動	日程	場所	主催団体
・ 幼児サークル どんぐりクラブ	11/4-18-24 12/1-16 1/13-21	白井市内公園他	白井
・ おしゃべりホットスペース「ぶらっとhome」	11/4-11-18-25 12/2-9-16 1/13-20-27	市川市大野地域ふれあい館	市川北
・ 未就園児とお母さんのためのあそび場	11/5-24 12/3-15 1/14-26	袖ヶ浦市神納コミュニティセンター	袖ヶ浦
・ 母と子のほっとスペース はっぴいスペース	11/5-19 12/3-17 1/7-21	千葉北おやこみるあそぶ会事務所	千葉北
・ 幼児サークル ぴよんぴよんキッズ	11/5-19 12/3-10	市川市信篤公民館	市川中央
・ 未就園児と親のワークショップ おやこリズム体操	11/5-13-19-27	千葉市文化センター第2ハーサル室	千葉中央
・ 乳幼児ワークショップ ミニぴよんぴよん	11/5-19 12/3-17	八千代市村上アース・メイト	八千代
・ 幼児サークル わいわいキッズ	11/6-20 12/4-11	市川駅南公民館	市川中央
・ 乳幼児とお母さんのたまり場 「たまごキッズ」	11/6-13-20-27 12/4-11-18 1/8-15-22-29	四街道地区コミュニティーセンター	四街道
・ 幼児サークル「ぶらんこ」	11/6-27 12/11 1/22	流山市内公民館	流山
・ 未就園児とママの遊びあい「ブレンジⅡ」	11/9-16 12/7-14 1/18	市川市東部公民館	市川北
・ 幼児サークル わくわくキッズ	11/10-17 12/1-8	市川市勤労福祉センター	市川中央
・ クレヨンクラブ	11/10-24 12/8 1/12-26	市川市行徳駅前公園研修室	市川行徳
・ 幼児ワークショップ ぴよんぴよん	11/10-24 12/1-15 1/12	八千代市村上アース・メイト	八千代
・ おやこの広場 るーぶる「るーぶるクッキング」	11/10	松戸市内	まつど
・ 乳幼児とお母さんのたまり場 「たまごキッズ」	11/11-18 12/9-16 1/13-27	四街道さつき幼稚園	四街道
・ 手遊びうたと親子体操	11/11-25 12/9 1/12-27	習志野市内公民館	ならしの
・ 1歳半～未就園児体験あそびの会 Active Kids	11/12-26 12/10-24 1/14-28	千葉北おやこみるあそぶ会事務所	千葉北
・ クレヨンクラブ	11/12-26 12/10 1/14	市川市行徳公民館	市川行徳
・ 未就園児とママの遊びあい「ブレンジⅠ」	11/13-27 12/4-11/15-29	市川市曾谷公民館	市川北
・ クッキーづくり 幼児とお母さんのための体験と交流のひろば ・ 「ままんべいび」	11/14 11/17	印西市内公民館 袖ヶ浦市長浦公民館	いんざい 袖ヶ浦
・ 幼児サークル のびのびキッズ	11/17 12/1-8 1/12-26	成田市江井須区民館	成田
・ おやこの広場 るーぶる	11/18-25 12/2-16	松戸市内	まつど
・ 幼児サークル のびのびキッズ	11/19 12/3-10 1/14-28	成田市玉造公民館	成田
・ 幼児サークル のびのびキッズ	11/20 12/4-11 1/15-29	成田市保健福祉館	成田
・ 幼児サークル「ブランコ」クリスマスリース作り	11/20	鎌ヶ谷市中央公民館	鎌ヶ谷
・ 乳幼児をもつ親のしゃべり場「こーひーかつぶ」	12/2-16 12/7-21 1/18	市川市中央公民館菅野分館	市川北
・ 未就園児と親のワークショップ おやこリズム体操	12/3-11 1/8-14-22-28	千葉市文化センター第2ハーサル室	千葉中央
・ 幼児サークル「ブランコ」クリスマス会+食育講座	12/4	鎌ヶ谷市中央公民館	鎌ヶ谷
・ お母さんのためのストレッチ教室	1/8	鎌ヶ谷市中央公民館	鎌ヶ谷
・ 親子クッキング	1月中旬	印西市内公民館	いんざい
・ 子育てひろばこどもっと	毎週木	松戸天神庵	まつど
・ 子育て支援 ぶらっとたまり場 はっぴのおうち	毎週火・水	こどもユニットWakaba事務所	Wakaba

乳幼児の活動



いろいろ体験活動



活動	日程	場所	主催団体
・ハロウィン	11/1	白井市西白井複合センターと周辺	白井
・バーベQだよ！全員集合	11/3	習志野市香澄公園	千葉西
・ハロウィンパーティー	11/3	印西市アルカサール	いんざい
・放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	11/4・6・11・13・18・20・25・27	四街道地区コミュニティセンター	四街道
・仮装パーティー	11/7	八千代市大和田新田下区公会堂	八千代
・畑でもちつき体験	11/8	鎌ヶ谷市内倉垣さんの畑	鎌ヶ谷
・げきじょうこまつり	11/8	流山市総合運動公園	流山
・忍者修行	11/8	千葉市大木戸小学校	緑区子どもS・C
・第11回子どもの創造表現フェスティバル	11/15	八千代市勝田台文化センター	八千代
・自然体験活動SunGo(サンサンゴー)あそぼう	11/15・1/24	千葉市山崎さんちの空き地	Wakaba
・いのちの講座	11/17	流山市北部公民館	流山
・小学生お泊り会	11/20～21	佐倉市岩名青少年センター	佐倉
・自然満喫塾	11/23	昭和の森	緑区子どもS・C
・たき火で焼いも焼いちやおう	11/29	八千代市村上正覚院	八千代
・放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	12/2・4・9・11・16・18	四街道地区コミュニティセンター	四街道
・おもちつき	12/5	大椎台自治会館	緑区子どもS・C
・冬の工作教室	12/5	佐倉こどもステーション事務所・宿内公園	佐倉
・クリスマスパーティー	12/12	印西市内公民館	いんざい
・クリスマス会	12/26	白井市西白井複合センター(予定)	白井
・こども忘年会	12/26	Wakaba事務所	Wakaba
・おやこクリスマス会	12月予定	千葉市内	千葉西
・放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	1/8・13・15・20・22・27・29	四街道地区コミュニティセンター	四街道
・空気砲であそぼう	1/9	千葉市金沢小学校	緑区子どもS・C
・成人を祝う会	1/17	印西市内公民館	いんざい
・絵本の森	月2回予定	千葉市美浜区保健福祉センター	千葉西
・公園での遊び支援“放課後どきどきユニット”	毎週月	千葉市西都賀第一公園	Wakaba
・和太鼓体験2009	11/8・11/14	八千代市市民会館他	八千代
・キッズマジシャン養成講座	11/14	八千代市勝田台文化センター	八千代
・明橋大二講演会	11/21	海外職業訓練協会(OVTA)	千葉県センター
・益田善昭氏講演会	11/29	市川市勤労福祉センター分館	市川中央
・小路和子(助産師)さん講演会	11/29	野田市総合福祉会館	野田
・北総地区青年「トットコ大冒険」	11/14～15	船橋市さざんかの家	船橋
・中学生以上の交流「林魚っ」	11/28～29	手賀の丘少年自然の家	流山
・メビウス「アンデル戦Ⅱ」	11/29	船橋市公園	船橋
・メビウス「クリスマスお泊り会」	12/19～20	船橋市さざんかの家	船橋

講演会・学習会

高学年の活動

●千葉県内子どもと舞台芸術・文化団体一覧

団体名	Tel.	団体名	Tel.
● NPO法人 野田子ども劇場	04-7124-8419	● NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387
● NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	● 千葉西おやこ劇場	043-272-1416
● NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	● NPO法人 こどもユニットWakaba	043-255-1045
● NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-376-0813	● 千葉北おやこみるあそぶ会	043-241-1142
● NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	● NPO法人 緑区子どもサポートセンター	043-295-4150
● NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	● NPO法人 千葉中央おやこ劇場	043-251-0142
● NPO法人 子どもっとまつど	047-386-9154	● NPO法人 四街道こどもネットワーク	043-423-5381
● 浦安子ども劇場	080-6651-9175	● やちまたおやこ劇場	043-444-6462
● NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	● 長生茂原おやこ劇場	0475-22-3000
● NPO法人 ならしの子ども劇場	047-451-3676	● NPO法人 子どもるーぶ袖ヶ浦	0438-63-2850
● 鎌ヶ谷おやこ劇場	047-412-0234	● 寺子屋びーだま	0470-44-5828
● 白井子ども劇場	047-491-2163	● NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク	047-339-7809
● NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	● NPO法人 子育てネットワークゆっくっく	04-7129-8089
● NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	● NPO法人 里山会	047-482-4613
● NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	● NPO法人 子ども劇場千葉県センター	043-301-7262

子どもと文化 イベント情報

◆ 人形劇「チップとチョコ」

ひほぼたあむ公演(ひらけ夢ステージ 2009)
11月6日(金) 11:00~12:00
場所: 成田国際文化会館第3・4会議室
料金: 1500円親子2700円トリプル券4000円
主催/NPO子どもプラザ 成田
Tel. 0476-29-1387

◆ 心のエステはじまります (父親ワークショップ)

11月15日(日)10:00~12:00
場所: 印西市中央駅前センター
料金: 1200円
講師: アフタフバーバン千葉知江子
主催/(特) いんざい子ども劇場
Tel. 0476-46-6287

◆ ダイヤル・ア・ゴースト

劇団うりんご公演
11月15日(日)17:00開演
場所: 佐倉市民音楽ホール
料金: 大人3000円子ども2000円
親子:4200円障がい者1000円当日券500円増
主催/こどものあしたプロジェクト
Tel. 043-487-1655
NPO佐倉こどもステーション内

◆ 第4回ドクターと話そう 気軽に健康相談

11月19日(木)10:00~12:00
場所: 千葉市小中台公民館
参加費: 500円
気になるちょっとしたこと、気軽にドクターにきけますよ~
主催/千葉北おやこみるあそび会
Tel. 043-241-1142

◆ アンディ先生のストリートマジック

マジックファクトリー公演
11月23日(月・祝)14:00開演
場所: 千葉市美浜文化ホール1階・別室
参加費: 子ども1300円大人1500円
当日200円増し
主催/千葉西おやこ劇場
Tel. 043-272-1416

◆ ひらけ夢ステージ2009

出会う・遊ぶ・子どもの舞台芸術体験広場
11/1(日) 船橋市西部公民館
11/23(月) 千葉市きぼーる
参加費: 無料
主催/(特) 子ども劇場千葉県外
Tel. 043-301-7262

◆ 子ども陶芸教室

11月24・31日(土)
12月5・19日(土)
1月30日(土)
場所: 松戸市青少年会館/新松戸市民センター
参加費: 2000円全14回
●三世代交流まちなか劇場
「だだすこだんたん」1/23(土)
場所: 松戸市ふれあい21
主催/(特) 子どもとまつど
Tel. 047-386-9154

◆ チャイルドライン

全国フォーラム in 千葉
11月21日(土)12:30~
●チャレンジド・ミュージカル
参加費: 大人(前売1500円・当日1800円)
4歳~学生と障がい者(前売1000円・当日1200円)
障がいのある人もないひと子どもも大人も
一緒に、自由に楽しく面白いミュージカル

●明橋大二記念講演15:00~

テーマ:「自己肯定感はなぜ育たないのか、
どうすれば育つのか」参加費: 1000円

●シンポジウム16:45~

テーマ:「子ども支援のカタチを考える」
~地域のつながりは社会をかえるうねりをつくる~
(シンポジスト) 明橋大二・上山静一

松島隆一・吉原廣・岡田泰子

11月22日(日)10:00~

●テーマ別分科会(1~7)

参加費: 1000円
主催/(特) 子ども劇場千葉県外
Tel. 043-301-7262

◆ 子育て世代のママとパパのための

松尾貴臣Happyコンサート
11月29日(日)11:00~11:45
場所: 鎌ヶ谷生涯学習推進センター研修室
料金: 大人700円親子1組1500円
主催/鎌ヶ谷おやこ劇場
Tel. 048-412-0234

◆ ふわふわ山の音楽会

山の音楽舎公演(ひらけ夢ステージ 2009)
0~3歳親子のためのはじめての音楽会
12月3日(木)11:15~12:00
料金: 親子1500円
主催/(特) 流山おやこ劇場
Tel. 04-7152-0446

◆ 松元ヒロ・ソロライブ

12月5日(土)18:00開演
場所: 船橋市きららホール
対象: 小4年~大人
参加費: 2300円
主催/船橋子ども劇場
Tel. 047-424-0851

◆ 博士の愛した数式

青年 劇場公演
12月23日(水・祝)
17:30開演
場所: 千葉県教育会館大ホール
参加費: 大人4000円子ども3500円
親子ペア7000円親子トリプル10000円
対象: 小4年~大人
主催/(特) 千葉中央おやこ劇場
Tel. 043-251-0142

◆ 暮らしのト長帖

だるま食堂公演
1月16日(土)16:00~17:10
場所: 袖ヶ浦市民会館大ホール
参加費: 大人1500円子ども1000円
対象: 3才~大人
主催/(特) 子ども一ふ袖ヶ浦
Tel. 0438-63-2850

◆ 出会い体験夢ひろば

“よつこまつり”
1月17日(日)10:00~14:00
場所: 四街道市内
参加費: 500円
主催/四街道こどもネットワーク
Tel. 043-423-5381

◆ 水嶋一江+ストリク ラフィ・アソソブル

スタジオ・イブ公演
不思議な楽器コンサート
八千代市1%支援制度
アートスタート2009
1月23日(土)14:00開演
場所: 八千代市勝田台文化センター
参加費: 親子2500円
主催/(特) 子どもネット八千代
Tel. 047-486-4699

※(特)は特定非営利活動法人を略して
います
※参加申込、場所、参加費、時間等の
問合せは各主催団体をお願いします。